

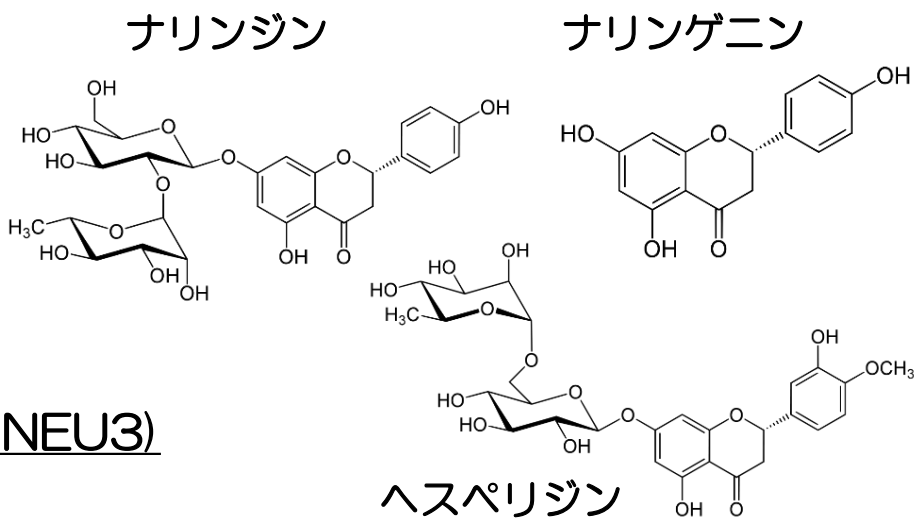
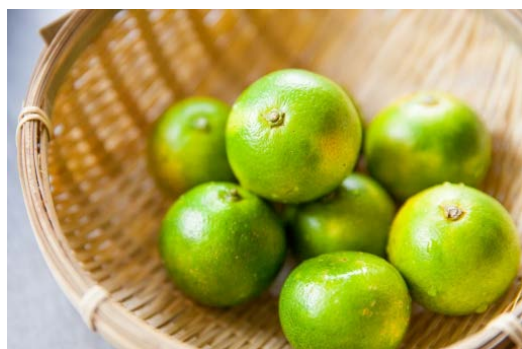


「食と健康」 維新—ウェルネス鹿児島大学

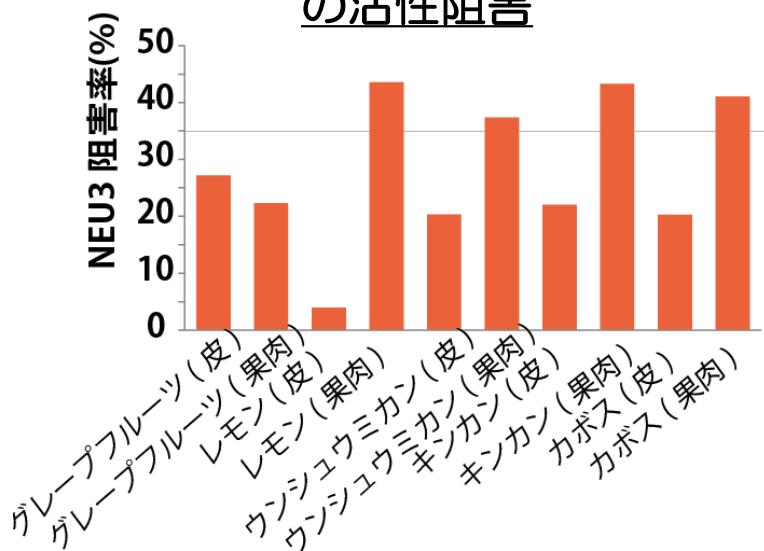
# 「九州産柑橘類による健康機能性・産業応用」

鹿児島大学・水産学部・食品生命科学分野 准教授 塩崎 一弘

九州産の柑橘類に多く含まれるフラボノイドの機能性に注目！！

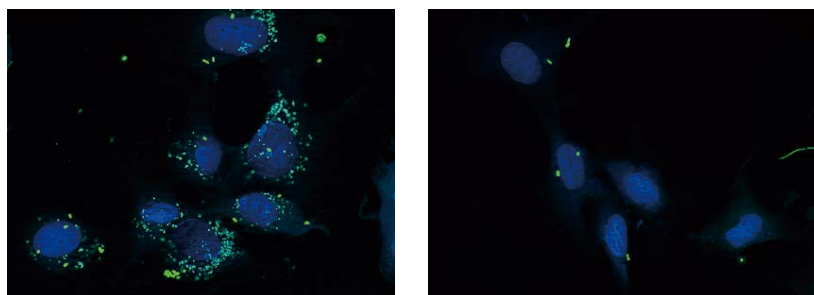


## 1. がん化促進タンパク質 (NEU3) の活性阻害



柑橘類を多く摂取する地域でがん発症者が少ない理由の新しいメカニズムを発見！

## 2. 魚病細菌の細胞内感染抑制



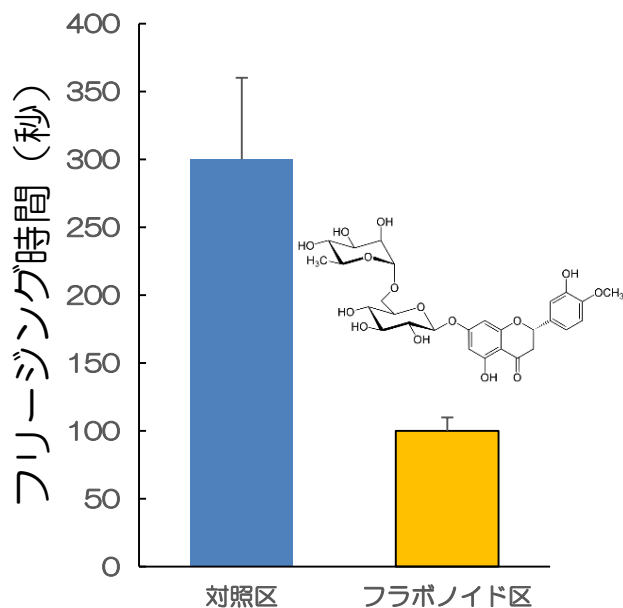
対照区

フラボノイド区

青：魚類細胞（核）、緑：魚病細菌

フラボノイドにより魚病細菌の感染を抑制！

## 3. うつモデルゼブラフィッシュの不安行動改善効果



フラボノイド投与により不安行動が改善！